



## 第6回 木原生物学研究所主催市民講座

# お酢で世界の干ばつに立ち向かう！

横浜市立大学木原生物学研究所では、市民の方により自然科学へ興味を持ってもらうため、市民講座を開催します。専門家が、身近にある自然から最先端の科学までの幅広い分野について語ります。今回は、植物を環境ストレスから守るための研究と商品開発を進めている金鍾明先生が、酢酸の新機能を利用して、作物や森林を干ばつから守る取り組みについて紹介します。

日時

令和元年11月23日(土・祝) 午前10時～11時30分  
(質疑応答含む)

場所

横浜市立大学木原生物学研究所  
3階ホール

内容

「植物は乾燥を感じると体内で酢を作り出し水分欠乏に耐える」という、植物の新しい生き残り戦略を発見しました。この自然のメカニズムをもとに、極度の乾燥と高温から植物を守る技術を開発・確立しています。家庭の鉢植えや畑の作物、森林の保護に至るまで、環境を汚染することなく、全ての植物に利用できる技術です。また、この技術を応用することで、節水しながら(水やり回数を激減させながら)植物を育てることに成功しています。私たちは、このシンプルで安心安全な新技術を使って、世界中の異常気象被害に立ち向かい、食料問題の解決と森林などの緑資源を守る取り組みを始めています。

きむ じょんみよん

講師

金 鍾明 (アクプラント株式会社 代表取締役社長)

申込み

9月24日(火)より受付開始 (先着120名)

裏面の申込書に必要事項を明記し、FAX又はEMAILでお送りいただくか、電話にて下記申し込み先までお申し込みください。



FAX 045-820-1901

事務処理欄

# 講座申込書

講座名	第6回 木原生物学研究所主催市民講座		
ふりがな			
氏名			
住所	お住まいの市・区をご記入ください。 市 区		
電話番号 (連絡のつく番号)		FAX番号	
Eメールアドレス	@		
年代等	小学生・中学生・高校生・大学生・20代・30代・40代・50代・60代～		
(学校に通っている場合) 学校名、学年	小・中・高等学校・大学・他		年
何を見てお申込みを されましたか？	市大WEBサイト・木原生研メールマガジン・エクステンション通信 タウンニュース・新聞（新聞） ちらし【入手先：市大キャンパス・市大附属病院・市大センター病院・ 市役所・区役所・地区センター・図書館・その他】 その他（）		
本講座の受講動機、 期待していることを お書きください			

※お書きいただいた個人情報、条例に基づいて適切に取り扱い、本学が主催するイベントのためのみで使用いたします。  
また、本学からイベントのご案内をさせていただくことができます。  
今後のご案内を希望されない方は、横浜市立大学木原生物学研究所事務室までご連絡ください。

**YCU**  
横浜市立大学

木原生物学研究所(舞岡キャンパス)

〒244-0813 横浜市戸塚区舞岡町641-12

TEL:045-820-1900/FAX:045-820-1901

Email: kihara@yokohama-cu.ac.jp

<受付時間: 月～金 9:00～17:00(祝日除く)>



## 木原生物学研究所とは？

ゲノム概念の先駆者である木原均博士の考え方を受け継ぎ、最先端の植物科学研究を行っている研究施設です。研究所が所有するコムギやトウガラシの遺伝資源を活用しながら国内外の研究機関と連携し、未来を担う研究者の育成や食品・環境などの身近な問題解決を図りながら地域や国際社会へ貢献しています。